

11 月 6 日(木曜日) **ビートルズベッドの整備** **「くぬぎの森づくり」の看板立て**

【参加者:越智宏、木谷、杉、鈴木哲、鈴木明、森浜牧

計6名】



「くぬぎの森づくり」のイベント当日、参加者に家で育ててもらうためのドングリを準備した。水に沈み、虫の入っていないドングリを選び、濡れた新聞紙にくるんで冷蔵庫で保管しておいたものである。(ドングリは乾燥すると発芽しにくく、温度が高いと植える前に発芽してしまうため)



次に、カブトムシの森へ行き、ビートルズベッドの腐葉土をきれいにすることにした。笹や草、笹の根を抜き、小枝なども取り除き、スコップや鍬で腐葉土を掘り起こしていった。黒いふかふかの腐葉土になっていた。8日のイベントでドングリを植える土にもなる。

最後に、整備した植樹予定地に、越智さんがつくって来てくれた「くぬぎの森づくり」の看板を立てた。

11 月 8 日(日曜日) **「第 11 回くぬぎの森づくり」開催**

モリメイト通信279号に掲載

11 月 13 日(木曜日)**ビートルズベッドの片方を空に**

【参加者:木谷、杉、鈴木哲、鈴木明、中

計6名】

12 月初めの落ち葉掻きに向けてビートルズベッドの片方を空にする作業を行った。公園内の広葉樹の落ち葉を集めて入れておいたビートルズベッドの中で、カブトムシの幼虫やミミズ、微生物などが長時間かけて分解してくれてできたふかふかの腐葉土である。花や木を育てる土として利用していくことになる。

立派な
ヒラタケが♥



ビートルズベッドの一番上
に新しい丸太を付け足す



午後から枯れマツの除伐と草刈りを行った。

11月20日(木曜日) 森の整備とシイタケの原木づくり

【参加者:越智、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、森浜牧

8名】



「カブトムシの森」の裏側のコナラが乱立している荒れた森の整備を行った。まず、森に行く道の笹を刈り、通りやすくした後、混みあっているところのコナラや斜めになり他の木にかかっているものを除伐した。掛り木になりそうなものはチルホールを使って方向を定め除伐。

除伐した木の中で、幹が直径10cmから15cm程度ありシイタケの原木にできそうなものは、1mの長さに切っていく、20本の原木を作ることができた。原木はすぐ下のカブトムシの森まで運び、2月のシイタケの菌打ちまで乾かしておくことにした。



11月27日(木曜日)

ビートルズベッドを空に・看板の付け替え・原木づくり

【参加者:越智、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、中、森浜牧

8名】

ビートルズベッドの片方を空にする作業がほぼ完了したので、その後、「落ち葉を集めて腐葉土を作りカブトムシを育てよう」の看板をビートルズベッドの中央に付け替える作業を行った。

午後からはコナラを除伐し、シイタケの原木10本を作った。



11月30日(日曜日) 岸岡山モリメイトの除伐作業を応援

【参加者:池本、越智、木谷、芝田、鈴木哲、鈴木明、森浜牧、中

計8名】

小春日和の穏やかな日、モリメイト8名が鈴鹿へ出向き、岸岡山モリメイトの除伐作業を手伝った。岸岡山モリメイトは、鈴鹿の岸岡山公園で森林整備をしているボランティアグループである。私たちとは長年にわたり、共同作業やイベントへの招待、意見交換等で交流を続けている仲間である。

安全第一で作業を進め、怪我無く無事終わることができました。
お疲れさまでした。

